

実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	52
学校名	富山県立ふるさと支援学校

学校の現状と課題	本校は、隣接する独立行政法人国立病院機構富山病院に入院する病弱者である児童生徒を対象とした特別支援学校である。教育方針の一環として「学校行事等への積極的な参加を通して、集団の中で協力し合うことができる豊かな社会性の育成を図る。」ことを標榜している。近年の新型コロナウイルス感染症拡大のため、活動が制限され校外での活動の実施が困難であり、将来の進路を考える機会が少なかった。児童生徒は入院生活のため、経験も少ない傾向があることから、進路について考える機会を設定したり、企業の方から話を聞き、実際の仕事を体験したりすることを通して、進路意識の向上につながる取組を計画したい。また、近年異年齢交流活動を通して、中・高等部の生徒同士のコミュニケーションが深まり、互いに刺激し合う様子が見られるようになったことから、協働活動を通して、生徒同士が相乗的に進路に対する考えを高めていくことを期待したい。	
テーマ(特色)	主体的な進路意識の向上	
設定した「テーマ」の達成状況	○「働くことについて考える」機会の設定 ・小学部、中学部、高等部の各学部で教科や作業体験の時間を設定し、それぞれの発達段階に応じた働くことについて考える機会を設けた。 ○「外部講師から学ぶ」研修の設定 ・外部講師として有限会社北砺ビルサービス代表取締役社長の林真次氏を講師に迎え、児童生徒及び教員を対象とした清掃活動の研修会を行った。 ○「協働活動」の設定 ・他学部、他学年の児童生徒が組になり活動を行い、他のメンバーのことを考えて活動する協働活動の場を多く設定した。	
実施内容 (具体的に記入する)	・働くことについての講義や体験活動などを、小学部は3回、中学部は4回、高等部は9回実施し、職業観や将来への思いなど自分の考えをまとめた。 ・外部講師を迎え、清掃活動の研修会を4回(7月、9月、10月、1月)行った。1、2回目は清掃の仕方や用具の使い方、3、4回目は教室清掃の仕方を中心に研修を行った。また、3回目は、高等部異学年で、4回目は小学部6年、中学部2年、高等部1～3年の児童生徒が学部や学年を超えて2人1組になり、教室清掃を行った。3回目の研修会では、高等部生徒が外部講師の方と相談しながら、2～3名が15分間でできる教室清掃の内容を考え、清掃方法や手順など自主的に清掃内容を考え、考えた清掃方法は、4回目の研修会や日々の清掃時間に実施し、効果の検証を行い改善に努めた。また、研修では用具の取扱いや清掃技術の指導だけでなく、仕事に対する考えや姿勢等についても話していただき、活動の意図を考える機会を設定した。 ・外部講師の研修は、全学部の教員に案内し、それぞれの学部段階でキャリア教育を考える機会とした。 ・各活動後に活動の振り返りの時間を設定し、活動内容をプリントや模造紙にまとめた。また、アンケートや振り返り内容を掲示することを通して他の生徒の意見を見聞きする機会を設定した。	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	・働くことについて、それぞれの発達段階の児童生徒に改めて考える機会や研修への参加を設定することで、将来を意識し、今学んでいることの意味や他者の考えに触れる機会となった。 ・清掃の外部講師からは、清掃技術だけでなく、働くことの意義や社会人として必要な態度等についても学ぶことができ、生徒は、自分で考えて行動することや自分から挨拶や報告することが身に付いてきた。 ・清掃活動はチームで取り組み、意識をもって活動に取り組むことができた。教室清掃を繰り返すなかで同じメンバーと話合いを行い、より効果的な清掃手順を追究し作業内容を考えることができるようになり、協働作業を行ううえで重要な資質を養うことができた。活動の中で繰り返し他のメンバーへの相談を行うことで、チームで課題に取り組むために必要なコミュニケーション能力を高めることができた。 ・他学部、他学年と一緒に活動を行うことで、上学年は下学年の児童生徒のことを考えて、下学年は上学年の生徒の行動を参考にして活動する様子がみられ、それぞれの進路意識の向上だけでなく、集団社会での生きていくために必要な社会性を身に付けた機会となった。	
対象者(学年・人数など)	小学部6年1名、中学部2年3名、高等部1～3年8名 教職員15名	
実施実績	4月	
	5月	外部講師の選定及び購入用具の検討
	6月	掃除用具の選定
	7月	外部講師による講習会、用具の購入 働くことを考える機会の設定(高等部)
	8月	働くことを考える機会の設定(中学部) 就労に関するアンケートの実施
	9月	外部講師による講習会、用具の購入
	10月	外部講師による講習会
	11月	教室清掃の検討及び実施
	12月	働くことを考える機会の設定(小学部)
	1月	外部講師による講習会(小6・中2・高等部全学年合同) 就労に関するアンケートの実施
2月		
3月		